

先端芸術音楽創作学会論文誌『ソニックアーツ』投稿規定

1. 投稿にあたって

論文誌について：

本論文誌『ソニックアーツ』（英称：Journal of Sonic Arts¹）では、以下のトピック（およびこれらに関連したトピック）に関する未発表の査読付き研究論文および翻訳を掲載する。

音楽理論

音楽分析

音の合成、分析、処理

音を介したインタラクション

音楽と楽音の認知・知覚

三次元音響

音楽生成・自動作曲

人工知能と音楽

サウンドアート

サウンドスケープ

作曲理論

音楽創作の方法論と技術

即興と演奏

音楽情動

ソニフィケーション

マルチメディア・マルチモダリティ

音楽のためのソフトウェア開発

音楽のためのハードウェア開発

音楽データベース

音楽情報処理

音楽のプリザベーション

ソニックアーツの美学と歴史

原稿について：

原稿の種別は、研究論文（原著論文、レビュー論文）および翻訳とし、オンラインで公開（オープンアクセス）する。著作権は本人に帰属するものとし、著作権の管理はクリエイティブコモンズ証によって行い、ライセンスの種別はCC-BY-NC-NDを基本とする。

二重投稿と二次利用について：

¹ 論文誌の導入に伴い、会報の名称を“Sonic Arts Today”に変更する。

本ジャーナルに掲載された原著論文の、他メディアにおける再出版に関しては、これを妨げない。（しかしながら、著者は他メディア側からの許可を得る必要がある。）他メディアにおいて既に出版された著作（あるいはその一部）を本誌で新たに出版したい場合、JSSA 論文委員会のもと、一定の新規性が認められる必要がある。また論文中で適切に引用することが必須となる。

本ジャーナルに掲載された原著論文は、その翻訳を本ジャーナルに掲載することができる。翻訳の掲載にあたっては、改めて内容に関する査読はせず、論文委員会において、翻訳の質に関する審査（言語の的確さ、および内容の一致の観点から）を行い、翻訳としての採録を決定する。

料金：

投稿料・掲載料共に無料とする。

投稿資格：

筆頭著者あるいは責任著者が会員であることを必須とする。

研究倫理：

利益相反：金銭の授受や職務責任等に関する利益相反が存在する場合、筆者はその情報を明示する必要がある。

プライバシー：論文中ではプライバシーは尊重される必要がある。個人情報が論文中に含まれる場合は、本人の許諾を得た上で、許諾がある旨を論文中に記載すること。

人間・動物を対象とした研究：人間を対象とした実験・調査が含まれる場合は、所属機関の倫理的な基準、およびヘルシンキ宣言にしたがって実施すること。また、所属機関の倫理委員会の承認を得て行った研究は、その旨を明記すること。実験動物を用いて行う研究に関しては、所属機関の倫理基準に基づいて行うこと。

マルチメディアコンテンツの取り扱い：

論文中に Web 上のマルチメディアコンテンツの URL を記載することとする。著者自身が Web 上のコンテンツの管理を行う。

著作権の取り扱い：

論文中における他者の著作物の取り扱い（適切な引用、許諾等）に関しては、著者が責任を負うこととし、学会は責任を負わない。

査読：

査読はシングルブラインドで行い、少なくとも 2 名の査読者からの意見を得た上で採録が決定される。

2. 執筆にあたって

基本情報 :

- 論文誌は JSSA 独自のスタイルファイルを用いて LaTeX で組版を行う。
- 掲載にあたっては、提出された LaTeX ソース (.tex), テキストファイル (.rtf), マークダウン書式ドキュメント (.md) をもとに事務局で編集組版を行う。Microsoft Word ファイルは提出原稿としては受け付けられないが、レイアウトの参考資料に用いることができる。
- 組版された原稿に関して、著者が著者校正を行なう。
- 原稿の文章部分は 2 段組で出力される。

提出形態 :

提出する原稿の執筆、提出にあたっては以下に従うこと :

- 本文: LaTeX ソースファイル, テキストファイル, Markdown 書式ドキュメントのいずれかのファイルを提出すること。Word などワードプロセッサのファイルはレイアウトを確認するためにのみ使用する。
- 図: 本文とは別のファイルで提出すること。ビットマップ画像、ベクタ画像ともに PDF フォーマットでの提出を推奨する。
- 本文のファイルと画像ファイルをまとめてフォルダに入れ、zip で圧縮し、論文誌担当者に電子メールで提出する。送付先は : journal@jssa.info

ページ数 :

二段組で 6~8 ページ程度を目安とするが、内容によってはこの限りではない。

論文の構成および書式 :

- 論文の構成は、タイトル（日本語、英語）、著者情報（氏名、所属、連絡先）、概要（日本語、英語の順）、本文、謝辞、参考文献、著者プロフィールの順とする。
- 書式はシカゴ・スタイルに従う。詳細は以下のマニュアル（もしくはこれらの最新版）を参照のこと：
和文：ケイト・L・トウラビアン『シカゴ・スタイル 研究論文執筆マニュアル』
<http://www.keio-up.co.jp/np/isbn/9784766419771/>

欧文 : *The Chicago Manual of Style*. 17th ed. Chicago : University of Chicago Press, 2017.

<http://www.chicagomanualofstyle.org/home.html>

引用の例 :

書名: 和文は二重括弧（『』）で括り、欧文は斜体で記す：

単著 :

大出 晃『自然な推論のための論理学』（勁草書房, 1991）

Quine, W. V. 2013. *Word and Object*. Cambridge, Mass. : MIT Press.

Kramer, Jonathan D. 1988. *The Time of Music*. New York: Schirmer Books.

共著：

Lerdahl, Fred and Ray Jackendoff. 1983. *A Generative Theory of Tonal Music*. Cambridge, Mass. The MIT Press.

学術雑誌の論文：和文の論文名は括弧（「」）で、雑誌名は二重括弧（『』）で括り、欧文の論文名は double quotation (“ ”）で括り、雑誌名は斜体で記す：

単著：

Quine, W. V. 1969. “Natural Kinds.” *Ontological Relativity and Other Essays*, 114-38. New York: Columbia University Press.

Butler, David. 1989. “Describing the Perception of Tonality in Music: A Critique of the Tonal Hierarchy Theory and a Proposal for a Theory of Intervallic Rivalry.” *Music Perception* 6 (3): 219-42.

共著：

Carey, Norman, and David Clampitt. 1989. “Aspects of Well-Formed Scales.” *Music Theory Spectrum* 11 (2): 187-206.

文献の参照は（著者名 年）（Author Date）によって記す：（Quine 1969）

引用は（著者名 年、ページ）（Author Date, Pages）によって記す：（Quine 1969, 136ff）

脚注：脚注は文の右肩（superscript）に番号をつけて示す： … である¹。

投稿にあたっては、JSSA ウェブサイト論文誌ページ（<http://jssa.info/journal/>）から配布される論文誌用テンプレートパッケージを用いて原稿を作成すること。作成の詳細に関しては、パッケージ内の *Readme* を参照のこと。